

愛知県立芸術大学

**美術学部** 彫刻専攻  
自己推薦特別入試  
**学生募集要項**

平 成

**27**

年度入学用

## 愛知県立芸術大学アドミッション・ポリシー

愛知県立芸術大学は、個性的で魅力ある大学として、また愛知が生んだ芸術文化の拠点として国際的に開かれた芸術文化の核となることを目指し、次の三つの理念をかけます。

- 1) 学部から大学院までの一貫した教育研究体制をとることにより、芸術家、研究者、教育者など芸術文化にたずさわる優れた人材の育成を目指します。
- 2) 広い視野を持った高度な芸術教育を通して、国際的な芸術文化の創造の核となることを目指します。
- 3) 教育・産業・生活文化など様々な分野で本学の持つ芸術資源を有効に活用し、地域社会と連携して、芸術文化の発展に貢献することを目指します。

その理念と目的に適う人材の育成のために、それぞれの専門分野にふさわしい資質をもつ次のような学生を求めています。

- 芸術を創作・研究する強い意志と感性を持ち、実技の基礎能力がある人。
- 美術界、音楽界、芸術教育界を将来担うべく意欲旺盛な人。
- 広い視野と多様な価値観を持ち、自ら積極的に学ぶことのできる人。

### ●美術学部のアドミッション・ポリシー

美術学部は、美術科、デザイン・工芸科の二つで構成されていますが、両科とも美術に対する目的意識と意欲のある学生を求めています。自らの表現は個性と共に確実な技術と理論に裏打ちされたものでなければなりません。自己表現をもって地域や国際社会に関わり、貢献する気概のある人を求めています。人に感動を与えられる美術・芸術表現は毎日の自己研鑽の蓄積から生まれるものです。

### ●美術学部のディプロマ・ポリシー

美術学部では創造力豊かな芸術、デザイン、芸術教育等の各分野で幅広く活動を行い、地域や国際社会の文化・芸術に寄与する人材を輩出することを目的としています。そのため基礎段階から少人数のクラス編成で学生と教員が密接な関係を築き、各種の表現技法や個性の尊重を基本として指導を行っています。また、専門の研究領域に入ってからも、より各人の持つ世界観や美意識を大切にして指導しています。こうした教育方針の集大成として4年次に卒業制作、卒業論文を課し、磨かれた感性、深められた知識、鍛えられた技術等を総合的に評価し、将来の展開に寄与する糧となるように卒業判定を行っています。※上記学習内容を習得し、所定卒業単位の取得と卒業制作、卒業論文等により学位を授与します。

# 平成 27 年度愛知県立芸術大学美術学部自己推薦特別入試学生募集要項 (彫刻専攻、デザイン専攻)

## 1 趣旨及び自己推薦特別入試で求める人物像

彫刻分野、デザイン分野が多様化する中、様々な可能性のある学生を從来の一般入試による選抜だけでなく、自己推薦特別入試という方法によって優秀で意欲的な人材の発掘を目的に実施します。

その人物像は以下のとおりです。

- 自己の表現能力に優れ、実技の基礎能力がある者。
- 自ら学び、自ら考え、より良く問題を解決しようとするチャレンジ精神の旺盛な者。
- 創造力、探究心、発想力が豊かで行動力のある者。
- 本学への強い入学希望を持ち、合格した場合、入学を確約できる者。

## 2 募集人員

美術学部美術科彫刻専攻 2 名<sup>\*1</sup>

(彫刻専攻入学定員 10 名の中に含みます。)

美術学部デザイン・工芸科デザイン専攻 10 名

(デザイン専攻入学定員 35 名の中に含みます。)

\*1 【予告】平成 28 年度より、彫刻専攻の募集人数を若干名とします。

## 3 出願資格

彫刻専攻：次の(1)と(2)の両方に該当する者

デザイン専攻：平成 27 年 4 月 1 日現在において 22 歳以下 で、次の(1)と(2)の両方に該当する者

(1) 次のいずれかに該当する者

- ①高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び平成 27 年 3 月卒業見込みの者
- ②通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者及び平成 27 年 3 月修了見込みの者
- ③外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者及び平成 27 年 3 月 31 日までに修了見込みの者、又は、これに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- ④文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び平成 27 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- ⑤専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び平成 27 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- ⑥文部科学大臣の指定した者（昭和 23 年文部省告示第 47 号）
- ⑦高等学校卒業程度認定試験規則（平成 17 年文部科学省令第 1 号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同令附則第 2 条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和 26 年文部省令第 13 号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び平成 27 年 3 月 31 日までに合格見込みの者で、平成 27 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの
- ⑧本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、平成 27 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの

※出願資格⑧により出願しようとする者は、平成 26 年 8 月 29 日（金）までに入試・広報課に申し出て、その指示を受けてください。

- (2) 本学の教育内容を十分理解したうえで、本学において学ぶことを強く希望し、合格した場合には必ず入学することを確約できる者

#### 4 出願期間

平成 26 年 10 月 31 日（金）から 11 月 6 日（木）まで  
(最終日の午後 5 時までに郵便で必着とします。)

#### 5 出願方法

- (1) 出願書類と自己アピール資料を封筒（A3 サイズの入る大きさ）に同封し、「志望専攻名」及び「自己推薦特別入試入学願書在中」と朱書し書留郵便で郵送してください。  
普通郵便又は直接持参は受理しません。
- (2) 出願期間を経過したものは受理しません。郵便事情を考慮して早めに郵送すること。

#### 6 出願書類

○印は、募集要項に綴込みの本学所定様式です。

書類等	摘要
入学願書 受験票 受験者写真票	<p>○ 1 本要項に添付の OCR 用紙に必要事項を記入してください。 2 記入はすべて黒のボールペンを使用し、楷書で丁寧に記入してください。 3 受験票、受験者写真票には、正面、上半身、脱帽で出願前 3 ヶ月以内に撮影した同一の写真（縦 4cm×横 3cm、裏面に氏名、志望専攻名を記入）を所定の位置に貼付してください。</p>
入学検定料 17,000 円	<p>○ 1 入学検定料は、振込依頼書により必ず金融機関の窓口から送金してください。ゆうちょ銀行及び ATM からは送金しないでください。 2 検定料納付証明書は検定料納付証明書貼付欄に貼付してください。 3 振込依頼書の「ご依頼人」欄は受験生本人の氏名を記入してください。 *願書受理後は、既納の検定料は還付しません。</p>
調査書	<p>1 出身校長が作成し、厳封したものにしてください。 2 指導要領の保存期間経過、廃校及び被災等により調査書の作成ができないときは、これに代わるべき機関による適宜の証明で調査書に代えることができます。 3 高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び合格見込みの者については、その試験の合格成績証明書または合格見込成績証明書をもって調査書に代えることができます。 ただし、高等学校で修得した科目がある場合は、高等学校の調査書も提出してください。 4 私費外国人留学生については、次の①②を提出してください。 ①小学校入学から最終出身校までの学歴を記載したもの ②最終出身学校の卒業証明書及び成績証明書 (①②とも日本語訳を添付してください。)</p>
受験票送付用封筒	<p>○ (「受験票在中」と表示してある本学所定の長形 3 号封筒) 志願者の住所・氏名・郵便番号を記入し、402 円分の切手を貼付してください。</p>
作品貼付用シール	<p>○ 志願者の氏名を明記してください。(自己アピール資料 A3 ファイルの表紙右肩及び裏表紙左肩に貼ってください。)</p>

第1次選考合否通知用封筒	<p>第1次選考合否通知用封筒を以下の要領で作成し、同封してください。 長方形3号の封筒を各自購入し、宛先欄に志願者の氏名、住所、郵便番号を記入の上、682円分の切手を貼り付け、「速達郵便」「簡易書留」と朱書してください。 (第1次選考合否通知の送付時に使用するので、確実に本人に届く住所を記入してください。)</p>
志願理由書	<input type="radio"/> 本学の彫刻専攻、デザイン専攻を志願した理由を具体的に書いてください。
自己推薦書	<input type="radio"/> 志願者本人が自己の素質、才能をアピールしてください。
A (活動記録・作品) <b>彫刻専攻、デザイン専攻</b> これまでの自主的な活動記録や作品を自由にまとめなさい。 (提出: A3サイズで提出枚数は自由。デザイン専攻は、中表紙をつけてファイルに収録すること。)	
B (表現又は提案) <b>彫刻専攻</b> 「食」をテーマに自由に発想し表現しなさい。 なお、作品に関するコメントを400字以内で記し、添付しなさい。 (立体作品として制作すること。提出は、3方向から写した写真によるものとし、それぞれA4サイズとすること。)  <b>デザイン専攻</b> 「後輩達に伝えたいこと」をテーマに、その内容を表現しなさい。 ・A3サイズで提出枚数は自由。 ・後輩達に向けた表現とすること。 ・中表紙をつけてファイルに収録すること。	
自己アピール資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品又は作品写真を含む資料【A(活動記録・作品)、B(表現又は提案)】はカラーコピー、カラープリント出力も可。</li> <li>・作品資料には題名、素材、作品サイズ、制作年を明記し、必要があれば補足説明等も付けてください。</li> <li>・すべて本人の活動及び制作物であること。</li> <li>・自己アピール資料(A、B)をA3サイズのファイル1冊にまとめ、他の出願書類と作品返却用封筒を同封の上郵送すること。</li> <li>・A3ファイルには、募集要項に添付されている作品貼付用シールに必要事項を記入の上、表紙右肩及び裏表紙左肩に貼ること。(作品は後日返却します。)</li> </ul>
作品返却用封筒	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 作品の入る封筒に、「返却作品在中」と朱書してください。</li> <li>2 返却方法は、郵便局のゆうパックとします。募集要項に添付されているゆうパック用紙(料金着払い用)に以下を記入してください。 【お届け先】に、志願者の郵便番号・住所・氏名・電話番号を記入。 【ご依頼主】に、同上と記入。 【品名】に、作品ファイルと記入。</li> <li>3 【配達希望日】は、記入しないでください。</li> <li>4 上記のゆうパック用紙を返却用封筒に貼付してください。</li> </ol>

## 7 選抜方法

2段階選考を行います。

(1) 第1次選考試験

(彫刻専攻、デザイン専攻)

出願時に提出された自己アピール資料による能力判定及び書類審査により選考。

(2) 第2次選考試験

(彫刻専攻)

第1次選考合格者に対して、面接(自己アピール資料を参考にする)、小論文により選考。

(デザイン専攻)

第1次選考合格者に対して、面接(作品審査を含む)により選考。

## 8 出願・受験上の諸注意

- (1) 出願書類に不備、記載もれのあるときは受理しません。
- (2) 訂正した箇所には、必ず訂正印を押してください。
- (3) 第2次選考当日、本学受験票を必ず持参してください。なお、受験票を忘れた者は、試験場に入れない場合もありますから注意してください。
- (4) 受験票は、平成26年11月10日(月)以降に送付します。11月14日(金)までに本学受験票が到着しない場合は、入試・広報課に照会してください。
- (5) 出願後、受信地を変更したいときは、速やかに入試・広報課まで書面(受信地住所にフリガナをつけてください)で届け出してください。
- (6) 出願に際しての照会は、入試・広報課まで電話又は郵便でしてください。ただし、郵便での照会には、必ず返信用封筒(受信地住所、氏名、郵便番号を明記し、返信用切手82円分を貼ってください)を同封してください。

## 9 障がいを有する等の入学志願者との事前相談について

本学に入学を志願する者で、障がいを有する者等は、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがありますので、出願前に、あらかじめ文書で本学に申し出してください。

(1) 申し出の時期

平成26年10月3日(金)まで

(2) 申し出の方法

次の事項を記載し、入試・広報課まで書面で申し出してください。

- ①志望学部・専攻 ②障がいの種類・程度 ③受験上の特別な配慮を希望する事項  
④修学上の特別な配慮を希望する事項 ⑤その他参考となる事項

なお、申し出に基づき相談が必要となった場合は下記によります。

(3) 相談の時期

平成26年10月17日(金)まで

(4) 相談の方法

相談申請書に医師の診断書(身体障害者手帳を有する者はその写し)、担当教員等の所見書(高等学校での学習状況・生活状況を記載)を添えて出身高等学校を通じて提出してください。

必要に応じ、本学において志願者との面談等を行います。

## 10 出願書類・相談申請書提出先及び受験に関する照会先

愛知県長久手市岩作三ヶ峯1-114(〒480-1194)

愛知県公立大学法人 愛知県立芸術大学 入試・広報課

電話(0561)76-2603(直通)(照会時間は午前9時から午後5時まで)

ただし、土・日曜日、祝日等大学事務局が休業となる日は除きます。

## 11 試験日程

### (1) 彫刻専攻

第2次選考試験（第1次選考合格者に限る）

日 程		内 容	持参するもの
年月日(曜日)	時 間		
平成 26 年 11 月 29 日 (土)	10:00～11:30	小論文	筆記用具
	13:00～17:00	面接 第1次選考試験、自己アピール資料を参考します。	

### (2) デザイン専攻

第2次選考試験（第1次選考合格者に限る）

以下の2日のうち、指定された1日のみ受験してください。試験日の指定は、第1次選考合格発表及び第1次選考結果通知書送付時にあります。

日 程		内 容	持参するもの
年月日(曜日)	時 間		
平成 26 年 11 月 29 日 (土) または 11 月 30 日 (日)	10:50 (集合) 11:00～12:00	作品搬入・諸注意	実物作品等（注意事項を参照）
	12:00～15:30	面接 (作品審査を含む)	

- 注 ① 試験場の詳細な案内図は、当日、会場に図示するほか、入試情報提供専用ホームページに掲載しますので、事前に確認しておいてください。  
② 試験開始後1時間以上遅刻した者は、原則として以後の受験は認めません。  
(やむを得ない理由で遅刻をした者は、係員に申し出てその指示に従ってください。  
ただし、試験時間の延長はしません。)  
③ 各自の面接時刻等については、別途指示します。  
④ 実物作品等に関する注意事項（デザイン専攻のみ）  
ア 持参する実物作品は、1人で搬入できるものとします。  
イ 持参する実物作品のサイズは、平面はB全パネルサイズ以内、立体は1立方メートル以内とします。数は自由です。  
ウ 各受験者が使用できるスペースは、1800mm×600mm（用意された机のサイズ）以内です。  
エ 持参する実物作品で、機材を使用する場合は、各自で準備してください。  
オ 面接終了後に作品搬出を行います。

※試験当日、受験者の付添人等の大学構内（駐車場は除く。）への立入りは禁止します。  
※学内に受験生のための駐車スペースはありません。公共交通機関をご利用ください。

## 12 合格発表

選考名	年月日及び時間	場所	備考
第1次選考 合格発表	平成26年11月19日(水) 午前11時	本学管理棟で掲示します。	全員に「第1次選考結果通知書」を送付します。
最終 合格発表	平成26年12月8日(月) 午前11時	本学管理棟で掲示します。	合格者には、「入学許可通知書」及び「入学手続要領」を送付します。

※ 本学ホームページ（入試情報提供専用ホームページ）にて掲示内容の情報提供をしますが、掲示の補助手段として実施するものです。情報提供には万全を期しておりますが「第1次選考結果通知書」、「入学許可通知書」及び学内の掲示をもって正式な通知といたしますので、ご了承ください。電話等による合否に関する問い合わせには一切応じません。

入試情報提供専用ホームページアドレス <http://nyushi.aichi-fam-u.ac.jp/>

## 13 入学手続

愛知芸大 合格発表



(1) 手続日

平成26年12月25日(木) 午前9時30分～午後4時

(2) 場 所

本学 管理棟

(3) 納入金

入学料 282,000円

授業料（前期分） 267,900円（平成27年4月1日付で出願時の住所に授業料振込依頼書を送付します。）

入学料及び授業料は、愛知県公立大学法人授業料等徴収規程の定めるところによります。  
平成27年度入学料及び授業料は、改定されることがあります。また、納付された入学検定料、入学料及び授業料は還付しません。

\*参考までに、入学者には前記納入金以外に次のような経費が必要となります。

○教材費（彫刻専攻） 400,000円（教材費300,000円、古美術研究旅行費100,000円）

\*その他入学時に要する経費がありますが、金額・納入方法については合格者に別途連絡します。

(4) 入学料振込にあたってのお願い

- 自己推薦特別入試合格者は、本学所定の振込依頼書により入学料を納入し、所定の提出書類及び入学料の振込金受取書を持参の上、指定された期日に入学手続をしてください。
- 入学料の納入は、金融機関の窓口で行ってください。ゆうちょ銀行及びATMからは送金しないでください。
- 振込金依頼書の「ご依頼人」欄は受験生本人の氏名を記入してください。

(5) 入学手続の諸注意

- この手続を完了しない場合は、入学を辞退したものとして取り扱います。
- 外国人は、上記の他、在留資格を明記した外国人登録証明書又はこれに相当するものを入学手続日に提出してください。
- その他入学手続の詳細については、合格者に別途通知します。
- 本学の自己推薦特別入試に合格し、入学手続を行った者は、本学の他学部・他専攻及び他の国公立大学（国際教養大学及び新潟県立大学を除く。以下同じ。）を受験しても合格者にはなりません。
- 入学手続をされた方については、氏名及び大学入試センターの受験番号に限って、合否及び入学手続等に関する個人情報が独立行政法人大学入試センター及び国公立大学に送達されます。

## 14 自己推薦特別入試に不合格になった者の一般入試への再出願について

自己推薦特別入試に不合格になった者で、大学入試センター試験を受験した者は、本学又は他の国公立大学の個別学力検査を受験することができます。

## 15 入試情報

### (1) 平成27年度入学試験について

#### ① 評価基準

試験区分 学科・専攻		試験科目	評価基準
美術科	彫刻	小論文	論理的な思考力と文章表現力をみる。
		自己アピール資料	想像力と造形力を総合的に判断する。
		面接	立体造形表現への意欲・資質をみる。
デザイン・工芸科	デザイン	自己アピール資料	実技の基礎能力や資質、創造力、探究心、発想力を見る。
		面接	コミュニケーション能力をみる。人物の志向性やデザインを研究する意欲をみる。(作品審査を含む)

#### ② 点数配分

試験区分 学科・専攻		第1次選考試験		第2次選考試験		
		出願書類審査	計	小論文	面接	計
美術科	彫刻	1,000	1,000	400	600	1,000
デザイン・工芸科	デザイン	1,000	1,000	—	1,000	1,000

#### ③ 入試結果の開示

愛知県個人情報保護条例に基づき、本学自己推薦特別入試の試験結果については、口頭により受験者本人が自己の入試結果の開示を請求することができます。

##### ア 開示請求できる範囲

- ・科目別得点
- ・総合得点
- ・総合得点によるランク (注)
- ・総合得点による順位

(注) 第1次選考試験、第2次選考試験ともA、B、C、D、Eの5ランクで開示します。

##### イ 開示請求できる期間

最終合格発表日から1ヶ月間(平成27年1月7日(水)まで) 午前9時から午後5時まで  
ただし、土・日曜日、祝日等大学事務局が休業となる日は除きます。

##### ウ 開示請求の受付を行う場所

本学管理棟3階 芸大総務課

##### エ 開示の方法

本人部分のみ閲覧

##### オ 開示請求に必要な書類

受験票のほか、運転免許証、健康保険証、旅券その他官公署の発行する証明書等の一つを持参してください。

##### カ 開示請求方法

受験者本人が、口頭で本学芸大総務課に申し出てください。

##### キ 開示に関する問合せ先

本学 芸大総務課 電話 0561-76-2492 (直通)

(2) 平成 26 年度入学試験実施状況

専攻	募集人員	志願者数	1 次合格者数	2 次受験者数	2 次合格者数	入学者数
彫刻	2 名	9 名	5 名	5 名	2 名	2 名
デザイン	10 名	51 名	19 名	19 名	9 名	8 名
計	12 名	60 名	24 名	24 名	11 名	10 名

(3) 平成 26 年度入学試験内容

(彫刻専攻)

① 第 1 次選考試験

試験の種別	第 1 次選考試験 自己アピール資料審査（書類審査を含む）
審査日	平成 25 年 11 月 14 日（木）
内容	自己アピール資料の審査を行う。 資料の内容 A（活動記録・作品） これまでの自主的な活動記録や作品を自由にまとめなさい。 (サイズ：A3、提出枚数：自由) B（表現又は提案） 「生命」をテーマに自由に発想し表現しなさい。 なお、作品に関するコメントを 400 字以内で記し、添付しなさい。 (立体作品として制作してください。提出は、3 方向から写した写真によるものとし、それぞれ A4 サイズとします。)
評価基準	想像力と造形力を総合的に判断する。
配点	1,000 点

② 第 2 次選考試験

試験の種別	第 2 次選考試験 小論文
試験日	平成 25 年 11 月 23 日（土）
時間	1 時間 30 分
試験問題	展示台の上にある彫刻は、近現代日本を代表する彫刻家の作品です。この作品、もしくは作品を生み出した作者に対する考え方を、作者に対する「手紙の形式」で、配布の用紙に 1200 文字以内で書きなさい。作者と作品を併せて取り上げてもかまいません。
評価基準	論理的な思考力と文章表現力をみる。
配点	400 点
注意事項	辞書類の資料は不可。鉛筆（シャープペンシル）を使用。

試験の種別	第 2 次選考試験 面接
試験日	平成 25 年 11 月 23 日（土）
時間	一人 7 分程度
内容	第 1 次試験・自己アピール資料を参考にします。
評価基準	立体造形制作への意欲・資質をみる。
配点	600 点

(デザイン専攻)

① 第1次選考試験

試験の種別	第1次選考試験 自己アピール資料審査 (書類審査を含む)
審査日	平成25年11月14日(木)
内容	<p>自己アピール資料の審査を行う。</p> <p>資料の内容</p> <p>A(活動記録・作品) これまでの自主的な活動記録や作品を自由にまとめなさい。 (提出:A3サイズで提出枚数は自由。中表紙をつけてファイルに収録。)</p> <p>B(表現又は提案) 「もてなし」の企画を提案してください。 「なぜ」、「誰のために」、「なにを」、「いつ」、「どこで」、「どのように」もてなすのかがわかるように表現してください。 (A3サイズで提出枚数は自由。中表紙をつけてファイルに収録。)</p>
評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>実技の基礎能力や資質、創造力、探究心、発想力等を見る。</li> <li>基礎的な学力をみる。(書類審査を含む)</li> </ul>
配点	1,000点

② 第2次選考試験

試験の種別	第2次選考試験 面接1
試験日	平成25年11月23日(土)
時間	一人7分程度
内容	提出書類・作品をもとに受験者のこれまでの活動や、なぜデザインを志したかなどについて面接する。
評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>コミュニケーション能力をみる。</li> <li>人物の志向性やデザインを研究する意欲をみる。</li> </ul>
配点	1,000点(面接2とあわせて)

試験の種別	第2次選考試験 面接2
試験日	平成25年11月24日(日)
時間	一人12分程度
内容	提出書類・作品をもとに将来の目標や、本学で何をしたいかなどについて面接する。
評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>コミュニケーション能力をみる。</li> <li>人物の志向性やデザインを研究する意欲をみる。</li> </ul>
配点	1,000点(面接1とあわせて)

## 16 入学検定料、入学料、授業料の免除制度について

### (1) 入学検定料の免除

次のいずれかの項目に該当する場合は、申請により入学検定料の全部が免除されることがあります。詳細については、下記の期限までに問合せてください。

- ① 生活保護法による被保護家庭の子弟である者
- ② 入学試験前 1 年以内において、学資負担者が風水害その他の災害を受けたことにより、入学検定料の納付が極めて困難になった者
- ③ 入学試験前 1 年以内において、学資負担者の死亡、長期療養、会社の倒産・解雇等による失業又は事業の倒産により、入学検定料の納付が極めて困難になった者

問合せ期限	平成 26 年 10 月 10 日 (金)
申請期限	入学試験出願期間開始日の 1 週間前まで

### (2) 入学料の免除

次のいずれかの項目に該当する場合は、申請により入学料の全部又は半額が免除されることがあります。詳細については、下記の期限までに問合せてください。

- ① 生活保護法による被保護家庭の子弟である者
- ② 入学前 1 年以内において、学資負担者が風水害その他の災害を受けたことにより、入学料の納付が極めて困難になった者
- ③ 入学前 1 年以内において、学資負担者の死亡、長期療養、会社の倒産・解雇等による失業又は事業の倒産により、入学料の納付が極めて困難になった者

問合せ期限	平成 26 年 12 月 5 日 (金)
-------	----------------------

### (3) 授業料の免除

#### ① 日本人学生

次のいずれかの項目に該当する場合は、申請により授業料の一部若しくは全部について免除又は徴収延期となることがあります。詳細については、合格者に別途連絡します。

- ア 生活保護法による被保護家庭の子弟である者
- イ 申請期限前 1 年以内において、学資負担者が風水害その他の災害を受けたことにより、授業料の納付が極めて困難になった者
- ウ 申請期限前 1 年以内において、学資負担者の死亡、長期療養、会社の倒産・解雇等による失業又は事業の倒産により、授業料の納付が極めて困難になった者
- エ 上記ア、イ、ウ以外で、経済的理由により授業料の納付が困難な者

#### ② 外国人留学生

外国人留学生対象の授業料免除制度が設けられています。詳細、質問等は下記問い合わせ先にご連絡ください。

### (4) 問合せ先

学務部学務課 学生支援係 電話 0561-76-2843 (直通)

## 入学願書記入例

(記入例はデザイン専攻)

乙を記入する。  
・該当する数字を記入する。

・都道府県から記入する。その際、文字と半濁点をあわせて一枠  
・郵便番号及び電話番号はハイフンを使用せず数字のみ記入する。

(注) ※印欄は、記入しないこと。

(注) ※印欄は、記入しないこと。

(注) ※印欄は、記入しないこと。

## 入学願書等記入上の注意

- 1 願書はコンピュータ処理をしますので、折り曲げたり汚したりしないでください。
- 2 必ず黒のボールペンを使用してください。
- 3 楷書で丁寧に枠内へ記入してください。（絶対に枠外へはみ出さないでください。）
- 4 氏名欄の小さい枠は文字1枠、濁点及び半濁点1枠で記入してください。氏名欄の大きい枠及びその他の枠は、文字と濁点及び半濁点をあわせて1枠で記入してください。

例： **I O - I ダイガク タイイカク**

- 5 記入ミスをしたときは、

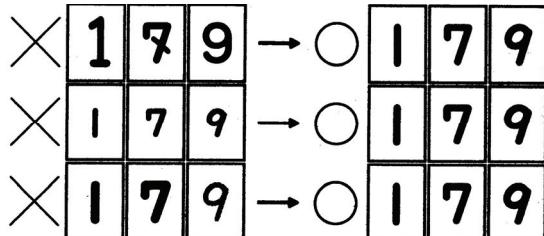
**2 3** 誤記した文字に二重線を引き、その上の空欄に  
**0 1 3 2** 正しい文字等を記入してください。

- 6 記入例

**0 1 2 3 4 5 6 7 8 9**

次の点には、注意してください。

- ・文字に飾りをつけない
- ・適度な大きさで
- ・濃すぎず薄すぎず



### 一文字記入例

英字 A B C D E F G H I J K L M  
N ñ P Q R S T U ñ W X Y Z

カナ アイウエオカキクケコサシス  
セソタチツテトナニヌネノハ  
ヒフヘホマミムメモヤユヨラ  
リルレロワン。"

数字 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

## 各項目の記入方法等

### ◆入学願書

- 1 左上の□□□□□□□は、何も記入しないでください。
- 2 試験区分欄  
□の中に**Z**を記入してください。
- 3 試験場コード欄  
センター試験受験番号欄  
発行回数欄  
以上については、何も記入しないでください。

4 センター試験成績請求票貼付欄

センター試験は課さないので、貼付する必要はありません。

5 美術学部・音楽学部欄

美術学部欄の□へ、専攻の前の数字を記入してください。

6 高等学校等コード欄

- (1) 在学中又は出身の高等学校等の学校名を記入してください。（コード番号の記入は必要ありません。）高等学校名は、国立○○高等学校、○○県立○○高等学校又は私立○○高等学校等と記入してください。
- (2) 高等学校卒業者及び平成27年3月卒業見込みの者は、課程の□に1、2、3のいずれかを記入してください。
- (3) 高等学校卒業程度認定試験合格者等は、大学入試センター試験受験案内の該当コードを記入してください。

7 卒業（見込）年月欄

- (1) 高等学校等卒業者及び平成27年3月までに高等学校等卒業見込みの者は記入してください。
- (2) 一番左の□に1か2を記入してください。
- (3) 年は2桁の数字で記入してください。年度ではなく暦年で記入してください。また、西暦ではなく、和暦で記入してください。

例：平成27年3月卒業の場合

1: 昭和	2: 平成	卒業（見込）年月		
2	27	年	03	月

8 氏名欄

- (1) 上段の小さい枠の□にはカタカナで、下段の大きい枠の□には漢字で記入し、性別横の□に男性は1、女性は2を記入してください。
- (2) 上段の小さい枠は、文字1枠、濁点及び半濁点1枠で記入し、下段の大きい枠は、文字と濁点及び半濁点をあわせて1枠で記入してください。
- (3) 姓と名の間は1枠あけて記入してください。

注1：日本国内に居住し、氏名を漢字で表記する外国人で、通称名を用いている場合はその通称名を記入してください。以下、氏名記入欄は、同様の方法で記入してください。

注2：氏名を漢字以外で表記している外国人は、ファミリーネーム（姓）を先に、ファーストネーム（名）を後にし、ミドルネームは省略して、ローマン・アルファベットを用いて大文字・活字体で記入してください。また、ファミリーネームの次に、「,」（カンマ）を記入してください。

## 9 生年月日欄

- (1) 一番左の□に年号を示す数字の1又は2を記入してください。
- (2) 年月日は、それぞれ2桁の数字で記入してください。  
(1桁の場合は、0を先に記入してください。)
- (3) 年は、西暦で記入せず、和暦で記入してください。  
記入にあたっては、次の例を参考にしてください。

例 平成9年1月8日生まれの場合

1:昭和	生年月日
2:平成	
2 09	年 01 月 08 日

## 10 住所欄

郵便番号、電話番号及び住所を□内に1字ずつ記入してください。

なお、郵便番号及び電話番号は、ハイフンを使用せず数字のみ記入し、住所の丁目、番地、号はハイフンを使用してください。また、電話番号は左詰めで記入してください。

また、050で始まるIP電話番号は記入しないでください。

- (1) 緊急時の連絡先は、緊急に連絡する場合の連絡先が左の連絡先電話番号と異なる場合にのみ記入してください。同一の場合は何も記入しないでください。
- (2) 住所は、出願時から4月中旬まで確実に連絡を受けられる住所を都道府県から記入してください。また、団地・マンション等に居住している者は、棟番号・戸番まで必ず記入し、下宿の場合は、○○方と記入してください。  
なお、住所の変更があった場合は速やかに郵便で愛知県立芸術大学入試・広報課へ送付してください。

### ◆受験票及び受験者写真票

- 1 氏名、ふりがな、志望学部、専攻を記入してください。
- 2 出願前3ヶ月以内に撮影した同一の写真（正面・上半身・脱帽・縦4cm×横3cm、裏面に氏名、志望専攻名を記入。）を所定の位置に貼ってください。

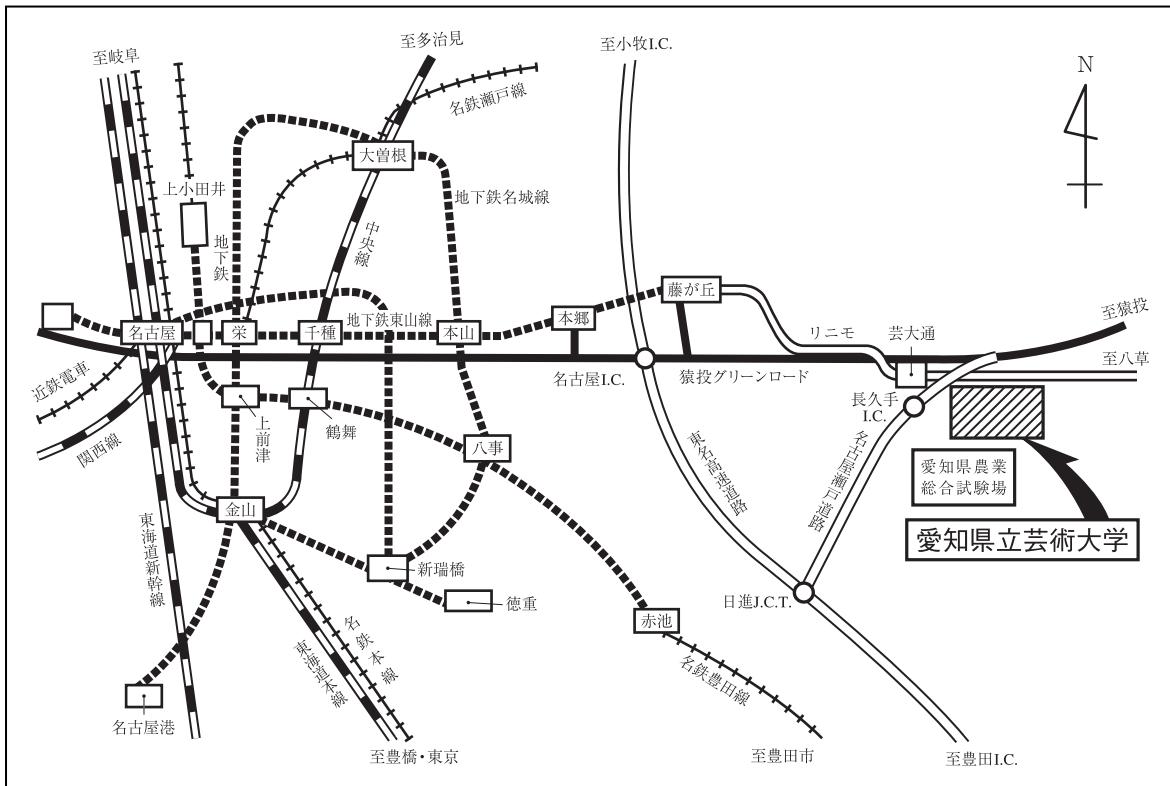
### ◆入学検定料納付証明書貼付票

氏名、ふりがなを記入し、入学検定料納付証明書を貼付欄内にのり付けしてください。

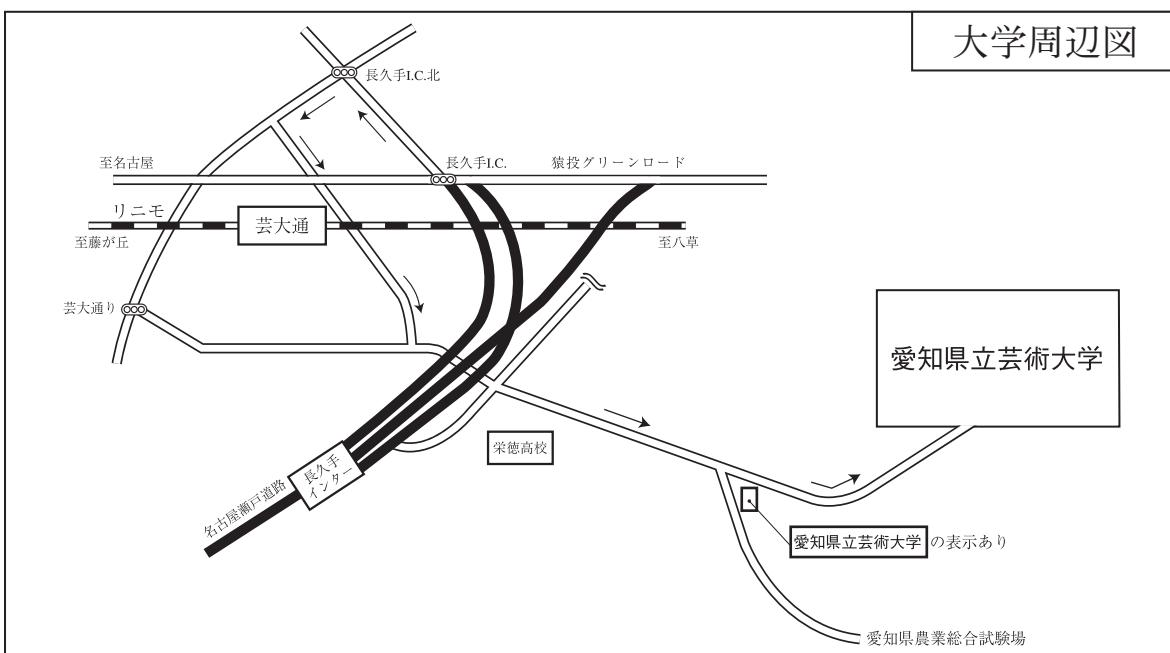
### **振込にあたってのお願い**

- ・ 振込用紙により、全国の金融機関（普通銀行、信託銀行、商工組合中央金庫、信用金庫、信用組合、労働金庫、信用農業協同組合連合会、農業協同組合、信用漁業協同組合連合会及び漁業協同組合の各店舗）の窓口で、お振込みください。  
ATM（現金自動預払機）からは送金しないでください。
  - ・ 振込手数料は、各自ご負担ください。
  - ・ ゆうちょ銀行及びコンビニでは、納付できませんのでご了解ください。
  - ・ この振込用紙は、機械で処理しますので、汚したり、曲げたりしないでください。  
また、振込依頼書・受取書・検定料納付証明書は、ミシン線で切り離さないでください。
  - ・ 本人確認法(\*)の改正により、平成19年1月4日以降、金融機関の窓口で現金で10万円を超える振込を行う場合、本人確認のできる書類（運転免許証、健康保険証など）の提示を求められる場合がありますので、ご注意ください。
- (注)金融機関等による顧客等の本人確認及び預金口座等の不正な利用の防止に関する法律
- ・ 記入例を参考に振込用紙の太線枠内に必要事項を記入してください。
  - ・ 検定料納付証明書は検定料納付証明書貼付欄に貼付けてください。

# 所在 地 案 内 図



大学周辺図



## ■名古屋方面から

市営地下鉄東山線終点「藤が丘」駅下車、東部丘陵線（リニモ）に乗り換え「芸大通」駅下車、徒歩約10分。

もしくは市営地下鉄東山線「本郷」駅または「藤が丘」駅からタクシーで約15分。

## ■豊田・瀬戸方面から

愛知環状鉄道「八草」駅下車、東部丘陵線（リニモ）に乗り換え「芸大通」駅下車、徒歩約10分。

## **美術学部 彫刻専攻・デザイン専攻 自己推薦特別入試**

**出願期間：平成26年10月31日～平成26年11月6日 午後5時必着**

**試験日程：平成26年11月29日、30日(第二次選考)**

**合格発表：第一次選考/平成26年11月19日**

**第二次選考/平成26年12月8日**

**入学手続：平成26年12月25日**

愛知県公立大学法人 愛知県立芸術大学 入試・広報課

〒480-1194

愛知県長久手市岩作三ヶ峯1-114

TEL 0561-76-2603(入試・広報課直通)